



陳情 第 12 号

令和 6 年 12 月 24 日

つくば市議会 議長 黒田 健祐 殿

茨城県つくば市  
つくば市民間保育協議会  
会 長

## 保育行政に対する要望書

(保育士等処遇改善助成金の継続について)

- 1 つくば市待機児童解消並びに保育士の労働条件や給与待遇といった処遇を改善し、保育士の離職率を減少させて保育士不足の解消・保育の質の確保ができるように保育士等処遇改善助成金を、今後も継続をお願いします。

(年度当初の定員割れ問題について)

- 2 年度初めの0歳児の入所児童が減少した場合、保育士を事前に確保している関係で施設の運営に多大な影響を与える為、それらを補える新たな補助金をお願いします。

また、上記の定員割れ問題や、保育士確保が困難な場合にやむを得ず定員の変更が生じた場合は規制緩和による柔軟な対応をお願いします。

(今後の民間保育園の有効活用問題について)

- 3 今後も待機児童解消が最優先され、新設保育園の創設が避けられない中、今後10年後の市内の待機児童や人口減少が続いた場合、人口密集地では園児の奪い合い競争が激化し、過疎地域では保育施設が経営困難になることや廃園に陥ることが懸念されるため、それらを防ぎ民間保育施設の有効活用方法を官民連携して計画的につくば市の中長期計画に組み入れるようお願いします。

(例:こども送迎センター等事業)

(障がい児等の発達支援に関する問題について)

- 4 集団保育施設に通う障がい児が、適切な療育を受けて就学に向けて安心して通えるようにする為に、行政が主となり医療機関や民間療育施設等と連携を密にできるよう協力関係の構築をお願いします。(保護者への広報周知、療育の必要性のオンライン講演、療育施設と保育施設等のマッチング等)